

TOMORI

Visual Content Studio

ARTICLE からカルーセル、Canva ショート動画まで

このマニュアルのゴール

初めて使う方でも、記事・メモから Content Script を作り、Scene を共通単位として Carousel と Short Video へ展開し、Prompt Builder で画像制作を準備し、Canva Kit まで完成できるように、作業順に案内します。迷いやすいポイントは「ここで止まりやすい」で補足します。

Manual Version 1.1

対象：Visual Content Studio v1.1 / TOMORI Integrated 2.8.8

基準：2026-09-07

目次

- 1. まず全体像をつかむ
- 2. 最短ルート - 初回はこの順番だけ
- 3. 作業を始める前の準備
- 4. PROJECT と Scene の考え方
- 5. SCRIPT - 記事から共通 Content Script を作る
- 6. AI 設定 - OpenAI / Gemini / Claude
- 7. Scene を人の目で整える
- 8. CAROUSEL - Scene をスライドへ展開する
- 9. Template Pack とデザイン
- 10. Carousel プレビューと PNG 保存
- 11. SHORT VIDEO - Canva 向け動画設計を作る
- 12. AI VIDEO DIRECTOR
- 13. Canva Kit を書き出す
- 14. Canva でショート動画を組み立てる
- 15. Narration を整える
- 16. PROMPT BUILDER - 画像生成 Prompt を作る
- 17. Short Video 画像の登録と保存
- 18. Project JSON の保存・再利用
- 19. iPhone で使うときのポイント
- 20. 迷って手が止まりやすいポイント
- 21. 初心者向けおすすめフロー
- 22. 用語ミニ辞典
- 23. 最後に - 迷ったらこの順番

最初に覚えるのは4つだけ

ARTICLE / SCRIPT で内容を整える → CAROUSEL で静止画投稿を作る → SHORT VIDEO で Canva 用動画設計を作る → PROMPT BUILDER で必要な画像 Prompt を準備する。この流れだけ先に覚えれば十分です。

1. まず全体像をつかむ

Visual Content Studio は、1つの記事やメモから「共通の Scene」を作り、その Scene を Instagram カルーセルと Canva ショート動画へ展開する制作スタジオです。

場所	何をする？	できあがるもの
ARTICLE / SCRIPT	元文章から Scene 構成を作り、Main Message・Carousel Text・Reel Caption・Narration などを整える	共通 Content Script / Scene
CAROUSEL	Scene を Slide へ関連付け、Template Pack・文字・余白を組み合わせて仕上げる	1080×1350 PNG
SHORT VIDEO	Scene ごとの尺・動き・文字位置・切替・Canva 用 Narration を設計する	Canva 向け動画設計
PROMPT BUILDER	Carousel / Short Video に必要な画像生成 Prompt を準備する	個別 Prompt / Bulk Prompt

大切：Scene が共通コンテンツ単位です

Carousel Slide と Scene はリンクしますが、同一オブジェクトではありません。Carousel 側での見た目調整と、Scene 側の内容設計を分けて考えると迷いにくくなります。

基本フロー

順番	作業
1	ARTICLE を用意
2	SCRIPT で Scene を生成・編集
3	CAROUSEL へ反映
4	SHORT VIDEO の演出設計
5	PROMPT BUILDER で画像準備
6	Carousel PNG / Canva Kit を書き出す

2. 最短ルート - 初回はこの順番だけ

細かな設定を全部理解してから始める必要はありません。初回は次の手順だけで完成まで進められます。

1. ARTICLE に元の記事・メモ・ノートを入れます。
2. SCRIPT で AI Provider と Model を選び、Content Script を生成します。
3. 生成された Scene 数と順番を確認します。
4. 各 Scene の Main Message / Carousel Text / Narration を必要に応じて短く整えます。
5. CAROUSEL へ反映し、Scene と Slide の対応を確認します。
6. Template Pack を選び、文字・余白・背景を整えます。
7. プレビューで全スライドを確認し、PNG を保存します。
8. SHORT VIDEO へ移動し、Target duration / Motion level / Text density を選びます。
9. AI VIDEO DIRECTOR で Scene ごとの演出設計を生成します。
10. 画像が必要ななら PROMPT BUILDER の Short Video Visual で 9:16 Prompt を作ります。
11. 各 Scene の画像を登録します。
12. Canva Kit を書き出します。
13. Canva で「モバイル動画（1080×1920）」を作り、Scene 数と同じ Page を用意します。
14. CANVA-PAGE-GUIDE を見ながら画像・文字・アニメーション・トランジションを設定します。
15. NARRATION-GUIDE を見ながら音声を追加し、BGM を整えます。
16. MP4 を書き出して完成です。

ここで最も重要

最初からすべてを自動化しようとしないうこと。TOMORI は「設計・素材・指示書」を整え、Carousel と Canva で迷わず完成させるための制作支援ツールです。

3. 作業を始める前の準備

用意するもの

- カルーセルまたはショート動画にしたい記事・メモ・ノート
- 利用する AI Provider の API キー（OpenAI / Gemini / Claude のいずれか）
- 画像生成を行う場合は、利用する画像生成 AI の環境
- Short Video を仕上げる場合は Canva を利用できる環境

API キーについて

API キーは BYOK 方式です。Project JSON には保存されません。共有用の Project JSON を渡しても、API キーは含まれません。

おすすめの作業フォルダ

PC に「TOMORI / プロジェクト名」のフォルダを作り、Project JSON、Carousel PNG、Canva Kit ZIP などの書き出しファイルをまとめておくとう管理しやすくなります。

4. PROJECT と Scene の考え方

Visual Content Studio では、Project 全体の中に Scene が並びます。Scene は Carousel と Short Video の両方に使う「内容の共通単位」です。

Scene で持つ内容	用途
Main Message	その Scene で最も伝えたいこと
Carousel Text	カルーセル向けの短い表示文
Reel Caption	ショート動画の画面文字・字幕候補
Narration	元の読み上げ原稿
Duration	Scene の目安時間
Visual Idea	どんな画像・構図が合うか
Edit Guide	編集上の注意・演出メモ

Scene と Slide の違い

Carousel Slide は scenelId で Scene と関連付けられます。Slide の背景・文字位置・デザインを変えても、Scene そのものと同一ではありません。

Scene の順番はストーリーの順番です。Hook → Problem → Point / Step → Summary → CTA のように、読者・視聴者が理解しやすい流れになるように並べます。

5. SCRIPT - 記事から共通 Content Script を作る

SCRIPT は、元の記事を Carousel と Short Video の両方に使える Scene へ分解する場所です。

基本操作

1. 元になる記事・メモを ARTICLE へ入力します。
2. AI Provider と Model を選びます。
3. Content Script 生成を実行します。
4. Scene 一覧ができたら、順番と役割を確認します。
5. 必要な Scene だけ人の目で編集します。

AI 生成後に必ず見る 3 点

①1Scene に情報を詰め込みすぎているか ②最初の Scene が入口として分かりやすいか ③最後が Summary または CTA として自然に終わっているか。

Scene 位の再生成

全 Scene を作り直す必要はありません。気になる Scene だけ AI で再生成し、その Scene の文章・Narration・Visual Idea を整えます。

6. AI 設定 - OpenAI / Gemini / Claude

SCRIPT では OpenAI、Gemini、Claude を利用できます。Provider ごとに Model を選び、必要なら custom model を入力します。

項目	考え方
Provider	普段利用している AI、または文章の好みに合う Provider を選びます。
Model	Provider ごとの選択肢から選びます。
Custom model	一覧にないモデルを使う場合だけ入力します。
API Key	ブラウザ側の専用保存を利用。Project JSON には含めません。

どれを選べばいい？

最初は普段使っている Provider で構いません。重要なのは Provider 間を頻繁に切り替えることより、生成後の Scene を人の目で短く整えることです。

7. Scene を人の目で整える

AI が作った文章をそのまま使う必要はありません。Carousel と Short Video の両方で読みやすくなるように、Scene ごとに整えます。

項目	整え方
Main Message	1Scene = 1 メッセージになるように短くします。
Carousel Text	スマホで読める長さにします。長ければ Scene を分けます。
Reel Caption	一瞬で読める短い言葉を優先します。
Narration	内容は保持しつつ、口で読んだとき自然な文章にします。
Duration	内容量に対して短すぎないか確認します。
Visual Idea	人物の顔や主要被写体に文字が重ならない構図を意識します。

ここで止まりやすい：文章が長い

削るか、Scene を分けます。Carousel では 1 枚に詰め込みすぎず、Short Video では表示時間内に読める文字量にすることが重要です。

8. CAROUSEL - Scene をスライドへ展開する

CAROUSEL は既存 Carousel Studio を引き継いだ正式機能です。Scene を Slide へ反映し、投稿用の静止画スライドを作ります。

1. SCRIPT で Scene を整えます。
2. CAROUSEL へ反映します。
3. 各 Slide が正しい sceneld と対応しているか確認します。
4. 見出し・本文・箇条書きなどを必要に応じて調整します。
5. Template Pack や背景画像を選びます。
6. プレビューで全 Slide を確認します。
7. PNG を保存します。

互換性について

旧 Carousel JSON は破壊的に置き換えず、内部 Migration で扱います。既存の Template Pack や Carousel 資産をそのまま活用する前提です。

旧 Carousel Studio の詳細な背景作成・Template Pack 運用は、従来マニュアルの考え方を引き継ぎます。

9. Template Pack とデザイン

CAROUSEL では、公式 Template Pack、自分で作った Template Pack、今回だけ使う画像を使い分けます。

使い方	向いているケース
公式 Template Pack	すぐにデザインを始めたい
自分の Template Pack	同じ世界観を別の投稿でも再利用したい
今回だけの画像	手元の写真・画像を一時的に使いたい

Template Pack ZIP は正式バックアップ

ブラウザ保存は再利用に便利ですが、サイトデータ削除などで消える可能性があります。自作 Pack は PC 側の ZIP を残しておくのがおすすめです。

デザイン確認のポイント

- 人物の顔・目元・主要被写体に文字が重なっていない
- 背景と文字のコントラストが十分
- 全 Slide の色・画風が揃っている
- Cover が入口として分かりやすい
- 最後の Summary / CTA が締めとして分かりやすい

10. Carousel プレビューと PNG 保存

プレビューでは、編集画面ではなく実際の投稿に近い見え方で全 Slide を確認します。

- 見出しが長すぎないか
- 本文が文字エリアからはみ出していないか
- 被写体と文字が重なっていないか
- 色・余白・文字サイズが Slide ごとに不自然に変わっていないか

1. 全 Slide をプレビューします。
2. 問題があれば文章は Slide 編集、背景や文字はデザインへ戻って修正します。
3. PNG 保存を実行します。
4. 保存した PNG をスマホでも確認します。

投稿前にスマホで確認

PC では大きく見えても、Instagram 上では文字が小さく感じる場合があります。実寸に近いスマホ表示で一度確認してから投稿すると安心です。

11. SHORT VIDEO - Canva 向け動画設計を作る

SHORT VIDEO v1.1 は、完成 MP4 を TOMORI 内で自動生成する編集アプリではありません。Canva で組み立てるための「設計・素材・指示書」を生成する制作支援ツールです。

設定	選択肢 / 意味
Target duration	Auto / 15 / 30 / 45 / 60 秒
Motion level	understated / standard / dynamic
Text density	low / standard / high

正式対応先は Canva のみ

iMovie は正式フローから外れています。Short Video v1.1 では Canva を完成工程として案内します。

基本ルール

- 9:16 / 1080×1920
- Scene 数と同じ Page 数
- STEP Scene は Cut 中心
- Fade / Slide を使う場合も 0.2～0.3 秒程度
- 白くフラッシュして見える切替は避ける
- 構図が強い Scene は静止画のままでよい
- 画像と文字を同時に派手に動かしすぎない

12. AI VIDEO DIRECTOR

AI VIDEO DIRECTOR は、Scene ごとの共通演出設計を作ります。内容を見ながら、役割・尺・画像の動き・文字位置・切替などを提案します。

項目	例	意味
role	hook / problem / step / summary / cta	Scene の役割
duration	3.2	Scene の表示時間
imageMotion	slow_zoom_in / pan_left など	画像の動き
textPosition	upper_center / center / lower_center	文字位置
textEntrance	fade / rise / pop など	文字の登場
textExit	none / fade	文字の退出
transition	cut / dissolve / slide_left など	次 Page への切替
transitionDuration	0.3	切替時間

Canva では「近い代替で OK」

TOMORI 内部の slow_zoom_in など、Canva の日本語 UI にある近いアニメーションへ置き換えます。厳密な方向指定ができない場合は、近い代替で問題ありません。

13. Canva Kit を書き出す

Short Video の設計が整ったら Canva Kit を書き出します。Kit は、Canva で動画を再現するための一式です。

ファイル / フォルダ	用途
START-HERE.txt	最初に読む手順書
CANVA-PAGE-GUIDE.txt	Page ごとの画像・文字・動き・切替指示
CANVA-TIMELINE.csv	Scene / Page の時間設計
CANVA-COPY-PASTE.txt	文字をそのまま貼るための原稿
CANVA-NARRATION-GUIDE.txt	Canva 用 Narration と時間目安
CANVA-STYLE-GUIDE.txt	全体のスタイル・見せ方
project.json	Visual Project 情報
script.txt / captions.txt / narration.txt	文章素材
prompts/	画像生成 Prompt
images/	登録した Scene 画像

まず START-HERE.txt を開く

Canva Kit を展開したら、最初に START-HERE.txt を読んでください。必要なファイルをどの順で使うかが分かります。

14. Canva でショート動画を組み立てる

Canva では、TOMORI 内部の概念名ではなく、Canva 画面の日本語 UI 名を優先して作業します。

1. Canva で「モバイル動画（1080×1920）」を作成します。
2. images/の画像をアップロードします。
3. Scene 数と同じ Page 数を作ります。
4. CANVA-PAGE-GUIDE の順番どおりに各 Page へ画像を配置します。
5. CANVA-COPY-PASTE から画面文字を入力します。
6. Page Guide に沿って「画像を選択 → アニメート」から近い動きを設定します。
7. Scene 間の切替を設定します。STEP は Cut 中心、Fade / Slide は短めにします。
8. NARRATION-GUIDE を見ながら音声を追加します。
9. BGM を追加し、Narration を邪魔しない音量へ整えます。
10. 全体をプレビューして MP4 を書き出します。

例：slow_zoom_in

TOMORI 内部：slow_zoom_in → Canva 指示：「パン（近い代替）」 / 「画像を選択 → アニメート → 一般 → パン」。Canva 上で厳密な zoom 方向を選べなければ、近い代替で OK です。

15. Narration を整える

元 Narration は保持したまま、Canva 用には短縮した canvaNarration を別に持ちます。

CANVA-NARRATION-GUIDE に出るもの	意味
Canva 用原稿	実際に Canva で読み上げる短い原稿
元 Narration（参考）	SCRIPT で保持している原文
Page 時間	その Scene に割り当てた時間
読み上げ目安	原稿を読むのに必要な推定時間
超過警告	Page 時間より読み上げが長い場合の注意

0.3～0.5 秒程度の超過が出る場合があります

現状では一部 Scene で小さな推定超過が出る場合があります。これは Short Video v1.1 の未完成を意味するものではなく、必要に応じて canvaNarration を少し短くする改善ポイントです。

短くするコツ

- 重複する説明を削る
- 接続詞を減らす
- 画面文字で伝わる内容を Narration で繰り返さない
- 数字や固有名詞は必要なものだけ残す

16. PROMPT BUILDER - 画像生成 Prompt を作る

PROMPT BUILDER は、用途に合わせて画像生成 Prompt を準備する場所です。

モード	用途
Carousel Background	文字を載せる背景セットを作る
Carousel Visual	カルーセル本文を補助するビジュアルを作る
Short Video Visual	9:16 ショート動画用の Scene 画像を作る

Short Video Visual で特に考慮されること

- 9:16 構図
- 文字用 safe area
- pan / zoom で動かしても切れにくい余白
- 複数 Scene の Bulk Prompt
- 全体の style consistency

画像に Safe Area の四角を描かせるわけではありません

Safe Area は「文字を載せるために自然に空けておきたい範囲」です。白い箱や空のパネルを画像内へ描画させるものではありません。

17. Short Video 画像の登録と保存

Short Video で使用する画像は Scene ごとに登録します。画像データは Project JSON へ巨大な base64 として埋め込まず、ブラウザの IndexedDB に保存します。

1. PROMPT BUILDER などでも Scene 画像を用意します。
2. 各 Scene へ対応する画像を登録します。
3. 構図と文字の重なりを確認します。
4. Canva Kit を書き出す前に、必要な Scene 画像が揃っているか確認します。

Project JSON だけでは画像が完全バックアップされない場合があります

画像本体は IndexedDB 側に保存する設計です。別端末へ移動する場合やブラウザデータを消す場合は、Canva Kit や元画像も別途保存しておく安全です。

18. Project JSON の保存・再利用

Visual Content Studio の Project JSON は、プロジェクト構造・Scene・Carousel・Short Video・Prompt Builder 設定をまとめて保存するための形式です。

項目	値
schema	tomori-visual-project
version	1.0
主なトップレベル	project / source / settings / visualStyle / scenes / carousel / shortVideo / promptBuilder / meta

API キーは入っていません

Project JSON を共有・バックアップしても、OpenAI / Gemini / Claude の API キーは含まれません。

保存の考え方

保存したいもの	おすすめ
Visual の編集状態	Project JSON
Carousel 完成画像	PNG
Short Video 制作一式	Canva Kit ZIP
自作背景	Template Pack ZIP
元の生成画像	PC / クラウドへ別保存

19. iPhone で使うときのポイント

Visual Content Studio は iPhone でも操作しやすいように、横スクロールを前提にしない UI を基本としています。

- 内部タブは 2 列などの見やすい配置で使う
- Scene 一覧は横に流さず縦に確認する
- 画面内に二重スクロールを作らない
- ファイル選択時は iOS の「ファイル」や「写真」から対象を選ぶ
- Carousel の最終 PNG や Canva の完成 MP4 はスマホ実寸で確認する

画面が引っかかる場合

ブラウザの表示倍率やサイトデータ、開いているタブ数を確認します。iPhone では特に大きな ZIP や多数の画像を同時に扱うとき、少しずつ進める方が安定します。

20. 迷って手が止まりやすいポイント

困りごと	対処
AI で Scene がうまく分かれていない	1Scene = 1 メッセージになるよう元記事の要点を整理し、必要な Scene だけ再生成します。
Carousel の文字が多すぎる	Scene または Slide の文章を短くし、必要なら Scene を分けます。
Scene と Slide が合っていない	sceneld の対応と Slide 順を確認し、CAROUSEL へ反映し直します。
Template Pack が見つからない	同じブラウザ・同じサイトか確認し、PC に保存した ZIP から再読み込みします。
Short Video が派手すぎる	Motion level を下げ、画像と文字を同時に強く動かさないようにします。
Canva で同じアニメーション名が見つからない	近い代替を使います。TOMORI 内部名と Canva UI 名は一致しない場合があります。
切替が白くフラッシュして見える	Fade White などを避け、Cut または短い Dissolve を使います。
Narration が時間に収まらない	canvaNarration を短くします。元 Narration は残します。
Short Video の画像が文字に重なる	PROMPT BUILDER で safe area や被写体位置を見直し、再生成します。
Project JSON に API キーがない	正常です。API キーは Project JSON へ保存しない仕様です。
別端末で Short Video 画像が見えない	画像は IndexedDB 保存のため、Canva Kit や元画像を使って再登録します。

21. 初心者向けおすすめフロー

作りたいもの	おすすめフロー
Instagram カルーセルだけ	ARTICLE → SCRIPT → CAROUSEL → Preview → PNG
ショート動画だけ	ARTICLE → SCRIPT → SHORT VIDEO → PROMPT BUILDER → Canva Kit → Canva
同じ内容を両方へ出したい	ARTICLE → SCRIPT で Scene を確定 → CAROUSEL 完成 → SHORT VIDEO 演出 → Canva Kit
画像から先に世界観を作りたい	PROMPT BUILDER で Visual Style を決める → SCRIPT → CAROUSEL / SHORT VIDEO へ展開

最もおすすめ

同じテーマを Carousel と Short Video の両方に出す場合は、最初に SCRIPT の Scene を確定してから両方へ展開すると、内容のズレが少なくなります。

Short Video の初期設定は、迷ったら Target duration = Auto、Motion level = standard、Text density = standard から始めると調整しやすくなります。

22. 用語ミニ辞典

用語	意味
ARTICLE	元になる記事・メモ・ノート。
Content Script	記事を Scene 単位へ整理した共通台本。
Scene	Carousel と Short Video で共有するコンテンツ単位。
sceneld	Scene と Carousel Slide を関連付ける ID。
Carousel Slide	Instagram カルーセルの 1 枚。Scene とリンクするが別オブジェクト。
Template Pack	背景画像と設定情報をまとめた再利用用 ZIP。
Prompt Builder	画像生成 AI へ渡す Prompt を作る機能。
Safe Area	文字や主要要素を置きやすくするために確保する範囲。
AI VIDEO DIRECTOR	Scene ごとの動画演出設計を生成する機能。
imageMotion	画像の pan / zoom などの動きの内部指定。
transition	Scene / Page 間の切替方法。
canvaNarration	Canva 用に短く整えた Narration。元 Narration とは別に保持。
Canva Kit	Canva で動画を再現するためのガイド・素材・Project 情報の一式。
Project JSON	Visual Project の編集状態を保存・移動する JSON。
IndexedDB	Short Video 画像などをブラウザ側に保存する仕組み。
BYOK	Bring Your Own Key。自分の API キーを使う方式。

23. 最後に - 迷ったらこの順番

Visual Content Studio は機能が多く見えますが、制作の中心は Scene です。迷ったら次の順番へ戻ってください。

1. ARTICLE に元の内容があるか確認する。
2. SCRIPT で Scene を確定する。
3. Carousel なら CAROUSEL へ反映してデザインする。
4. Short Video なら AI VIDEO DIRECTOR で演出を作る。
5. 必要な画像を PROMPT BUILDER で準備する。
6. Carousel は PNG、Short Video は Canva Kit を書き出す。
7. Canva で Page を組み立て、Narration・BGM を整え、MP4 を出力する。

完成の基準

Carousel は「スマホで読みやすく、被写体と文字がぶつからないこと」。Short Video は「Canva で迷わず再現でき、動きが内容を邪魔しないこと」。この2点を基準にすると判断しやすくなります。

TOMORI Visual Content Studio

User Manual v1.1